



インストール手順書

製品名称

コントローラ設定ソフト

型式 / シリーズ / 品番

LATC-W1

【ご利用になる前に】

本ソフトウェア製品をご使用になる前に「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みになり、同意の上ご利用下さい。

SMC株式会社

ソフトウェア使用許諾契約書

SMC 株式会社(以下「SMC」と記載します)は、お客様(法人または個人のいずれであるかを問いません)に、本使用許諾契約書(以下「本契約書」と記載します)に基づいて提供する本ソフトウェア「設定ソフト LATIC-W1」(以下「本ソフトウェア」と記載します)を使用する権利を下記条項に基づき許諾します。本ソフトウェアをインストール、複製、または使用することによって、お客様が本契約書のすべてにご同意いただいたものといたします。本契約書の条項に同意されない場合は、本ソフトウェアをインストール、複製、または使用しないでください。なお、SMC がネットワーク等を介して本ソフトウェア提供している場合は、ダウンロードされる際にも本契約書にご同意いただく必要があります。本契約書の条項に同意されない場合は、ダウンロードを中止してください。

第1条(許諾事項)

- 1 お客様は、本ソフトウェアを、お客様が SMC 製電動アクチュエータを使用、設定する目的に限り、本契約の条項に従って、非独占的に使用することができます。
- 2 お客様は、前項の目的で使用する場合に限り、本ソフトウェアをコンピュータ内に記録及び保存することができます。

第2条(禁止事項)

- 1 お客様は、第1条2項の場合を除き、本ソフトウェアを複製することはできません。
- 2 お客様は、第三者に、本ソフトウェアの一部または全部について、有償・無償を問わず、譲渡または貸与することはできません。
- 3 お客様は、本ソフトウェアに対して、変更を加えること、翻案・翻訳を行うことまたはリバースエンジニアリング・リバースコンパイルを行うことはできません。

第3条(注意事項)

- 1 本ソフトウェアの登録製品をご使用になる場合は、必ず、当該商品の各カタログに記載されている「安全上のご注意」、「共通注意事項」、「製品個別注意事項」および「製品の仕様」をお読みください。
- 2 SMC は、本ソフトウェアの内容または登録製品の仕様を予告なしに変更する場合があります。

第4条(免責)

本ソフトウェアの使用等により生じたいかなる損害についてもSMCは一切責任を負いません。

第5条(契約の終了)

- 1 お客様が本契約に違反した場合及びSMCが契約終了が適切と判断した場合、本契約は終了いたします。
- 2 本契約が終了した場合は、お客様は、本ソフトウェア及び複製物を破棄しなければなりません。

第6条(本ソフトウェアに関する権利)

本ソフトウェアの著作権その他一切の権利はSMCが有しており、著作権法等の法律及び国際条約により保護されています。

第7条(準拠法および管轄裁判所)

- 1 本契約は、日本の法律に準拠します。
- 2 本契約に関して裁判上の紛争が生じたときは、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

1. はじめに

本ソフトウェア(LATC-W1)を使用いただく前に以下の準備をお願いします。

1.1. 対応パソコン

- 本ソフトウェアはMicrosoft社のWindows® XP またはWindows® 7が動作できる環境のパソコンで使用できます。(通信ユニットのインストールには管理者権限のアカウントが必要です。)
- パソコンの画面は600×800dpi以上の解像度が必要です。

1.2. USB ケーブルの準備

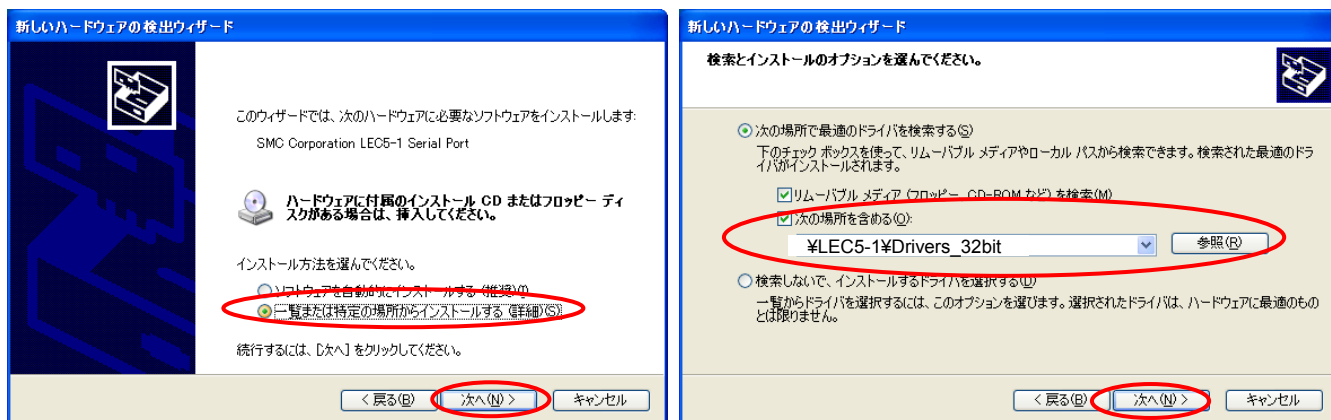
通信ユニットをパソコンに接続するためのケーブルを準備願います。
USB ケーブルはA-ミニB タイプのものを使用ください。

2. インストール

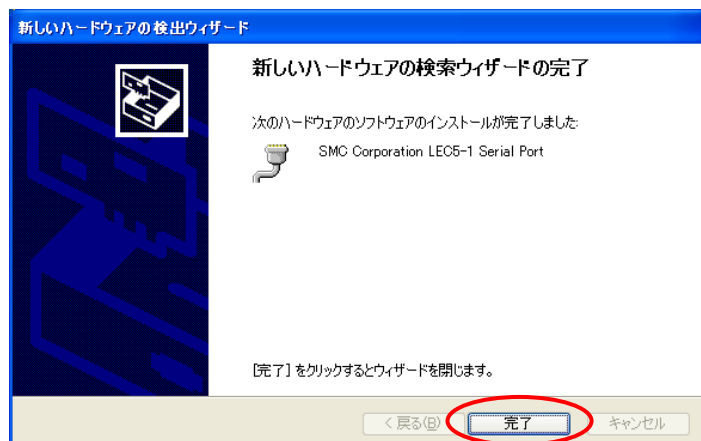
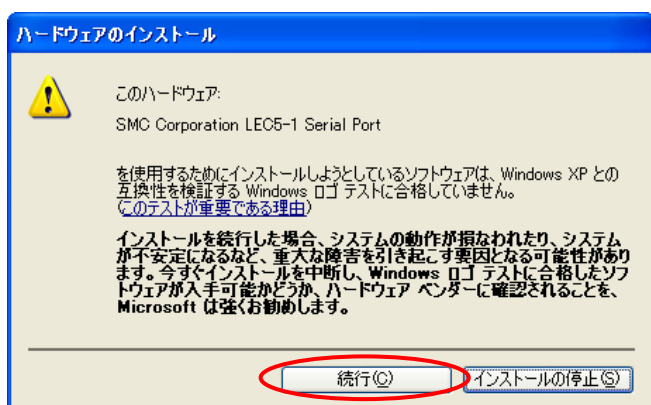
2.1. 通信ユニットのインストール

Windows XPの場合

- 本ソフトウェアのCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してください。
- パソコンのUSB ポートに通信ユニットを接続すると、OSがプラグ&プレイにて通信ユニットを認識します。
「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されますので、**[一覧または特定の場所からインストールする (詳細) (S)]** にチェックし、**[次へ(N) >]** ボタンを押してください。
- [次の場所を含める(O)]** をチェックし、**[参照 (R)]** にてCD-ROM内のフォルダ(¥LEC5-1¥Drivers_32bit)を選択して、**[次へ(N) >]** ボタンを押して下さい。



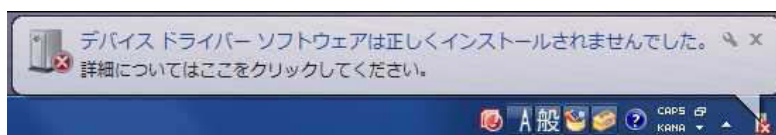
- iv. 下記(左)の表示は【続行 (C)】 ボタンを押して下さい。
- v. 下記(右)のダイアログが出れば、通信ユニットの「USB デバイスドライバ」のインストールは完了です。



- vi. 続いて、通信ユニットの「仮想COMポートドライバ」のインストールが始まります。
iiからと同様の手順で「仮想COMポートドライバ」のインストールを行ってください。

Windows 7の場合

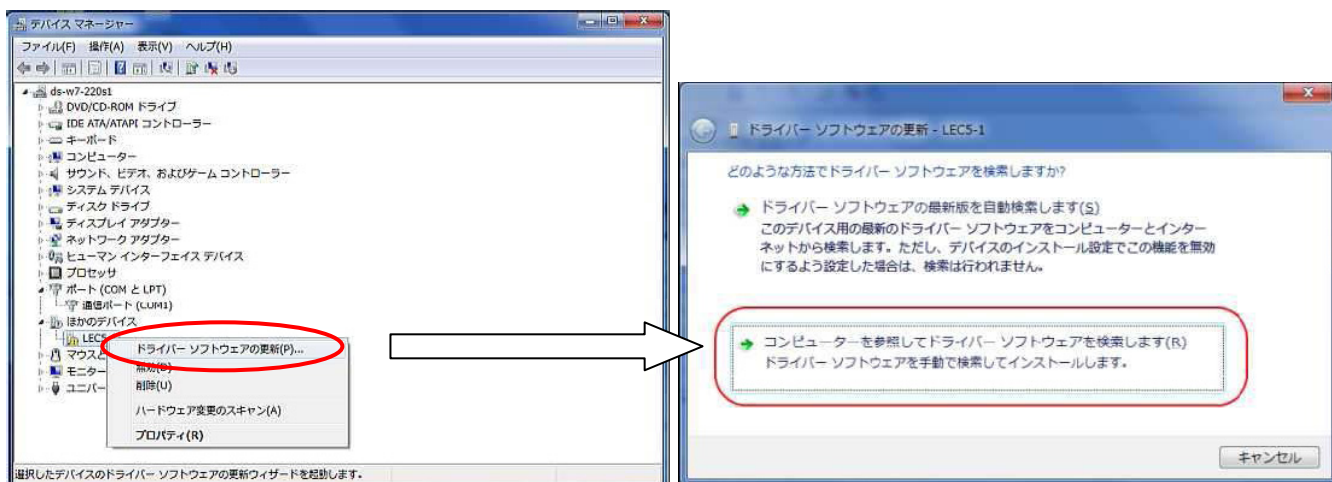
- i. 本ソフトウェアのCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してください。
- ii. 通信ケーブルをPCのUSBポートに接続してください。
ドライバが組み込まれないので以下のような画面が表示されます。



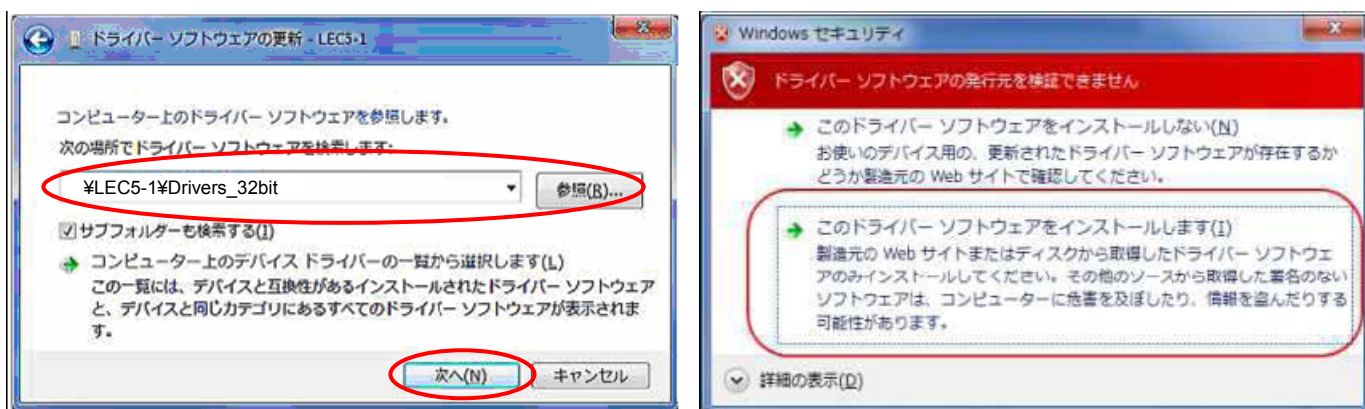
- iii. [マイコンピュータ] を右クリック - [プロパティ] - [デバイスマネージャ] を選択します。



- iv. [ほかのデバイス] で ! マークがついた対象の [LEC5-1] を選択し右クリックすると下記(左)の様にメニューが表示されるので [ドライバーソフトウェアの更新 (P)] を選択します。
- v. 下記(右)の画面が表示されますので[コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します (R)] を選択ください。



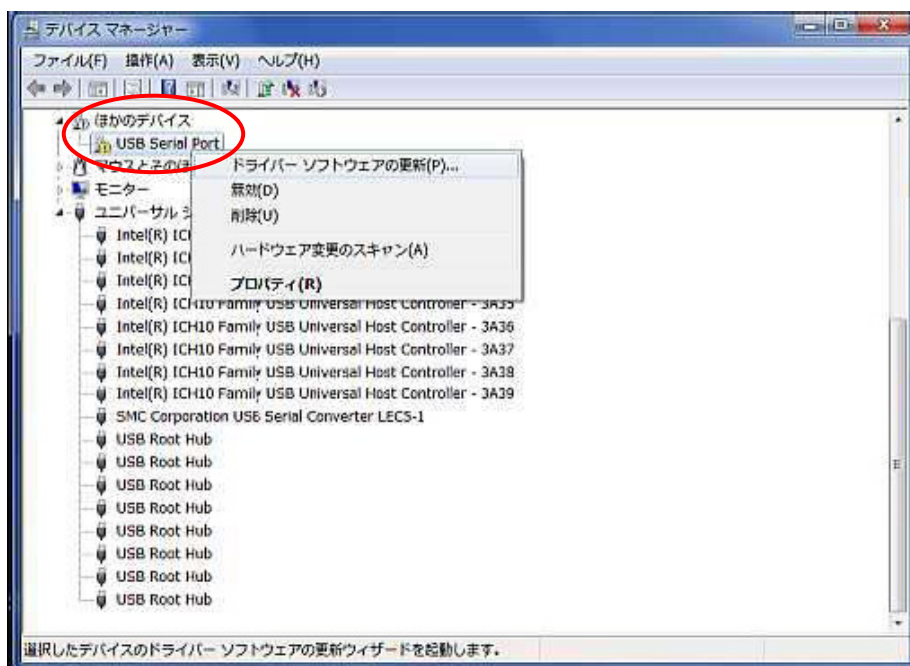
- vi. 下記(左)の画面より、[参照 (R)] ボタンをクリックし、CD-ROM 内のフォルダ (¥LEC5-1¥Drivers_32bit) を選択して[次へ (N)] をクリックします。
- vii. 下記(右)の警告画面が表示されます。[このドライバーソフトウェアをインストールします (I)] を選択してインストールを進めます。



- viii. インストールが正常に終了すると以下の画面となります。[閉じる(C)]ボタンをクリックします。
正常動作には、ドライバをもうひとつインストールする必要があります。



- ix. 続いて、通信ユニットの「仮想COMポートドライバ」のインストールが開始します。
iiからと同様の手順で「仮想COMポートドライバ」のインストールを行ってください。
[デバイスマネージャ] 画面には下記のように[USB Serial Port]が表示されます。



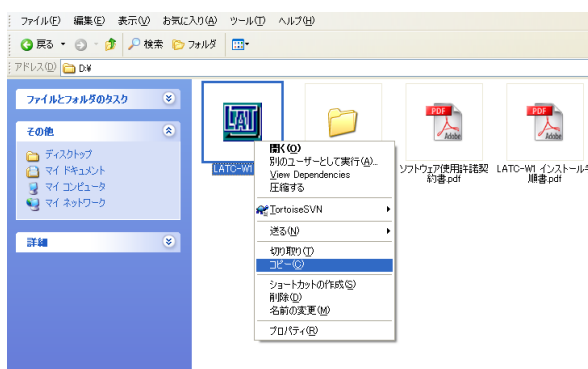
- x. インストールが行われ正常に終了すると以下の画面となります。[閉じる (C)] ボタンをクリックします。



2.2. ソフトウェアのインストール

CD-ROM 内のLATC-W1.EXEをお手持ちのパソコンのデスクトップ等にコピーしてください。

ソフトを起動するには、コピーしたファイルをダブルクリックしてください。



ご注意

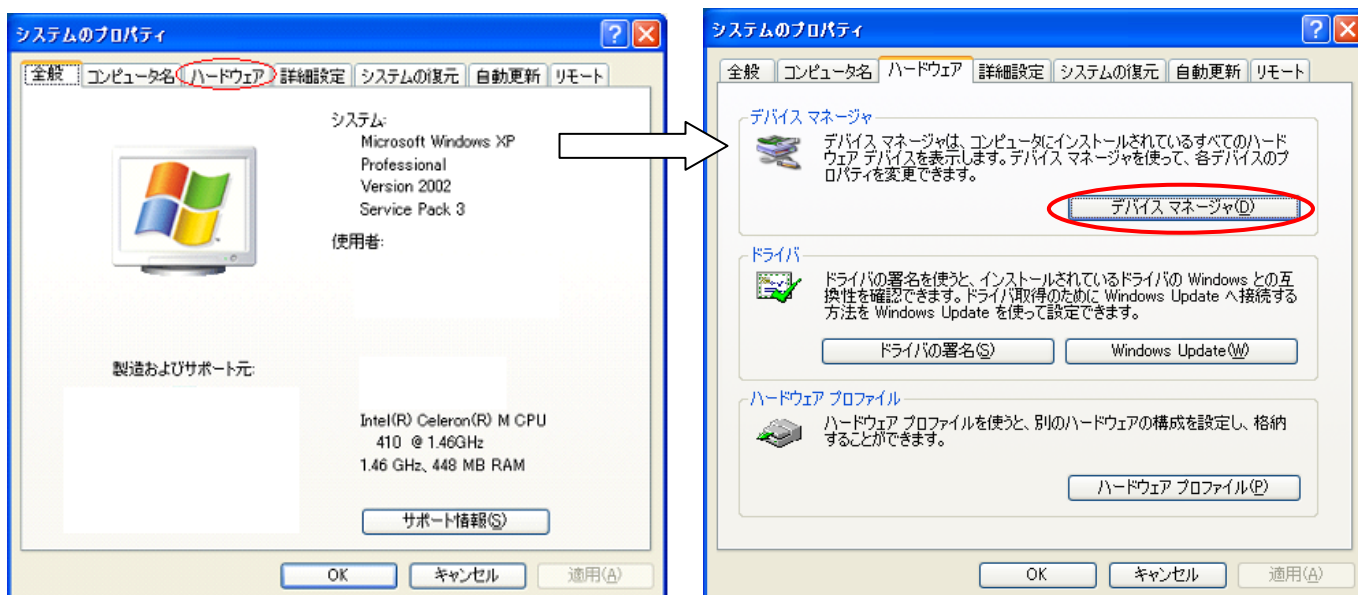
起動前に必ず「3. 通信ポートの確認」を確認ください。

3. 通信ポートの確認

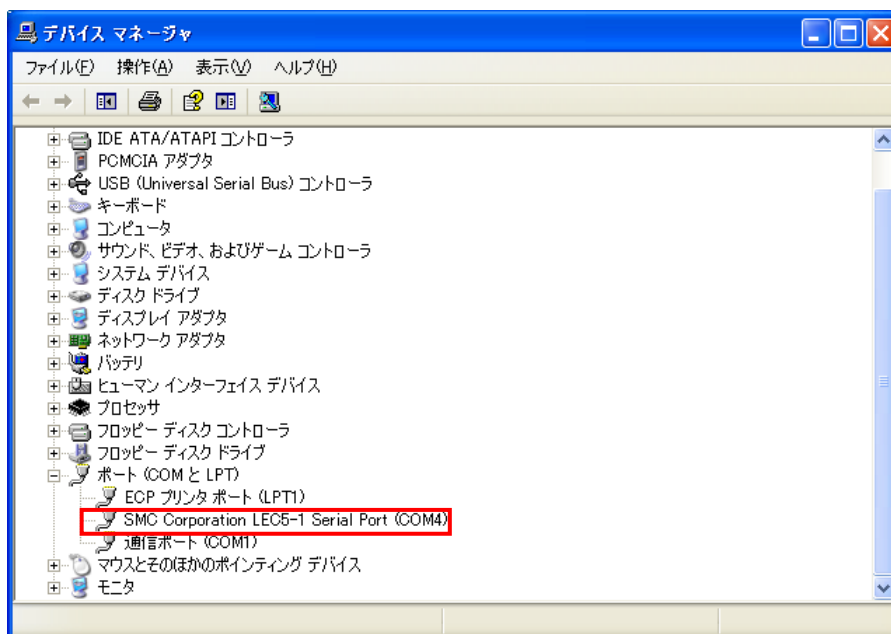
本ソフトウェアを使用の前に、通信ユニットの割り当てられた通信ポート番号 (COM 番号) を確認する必要があります。この COM 番号は、Windows のデバイスマネージャにて確認いたします。

Windows XPの場合

- i. スタートメニュー内の「設定」-「コントロールパネル」-「システム」を起動し、画面上中央の「ハードウェア」タブをクリックします。
- ii. 画面上側の「デバイスマネージャ」をクリックします。



- iii. 「ポート (COM と LPT)」に表示されている機器の中から、RS485 通信ユニット (LEC5-1) に記載されている COM 番号を確認ください。本例では COM4 になります。



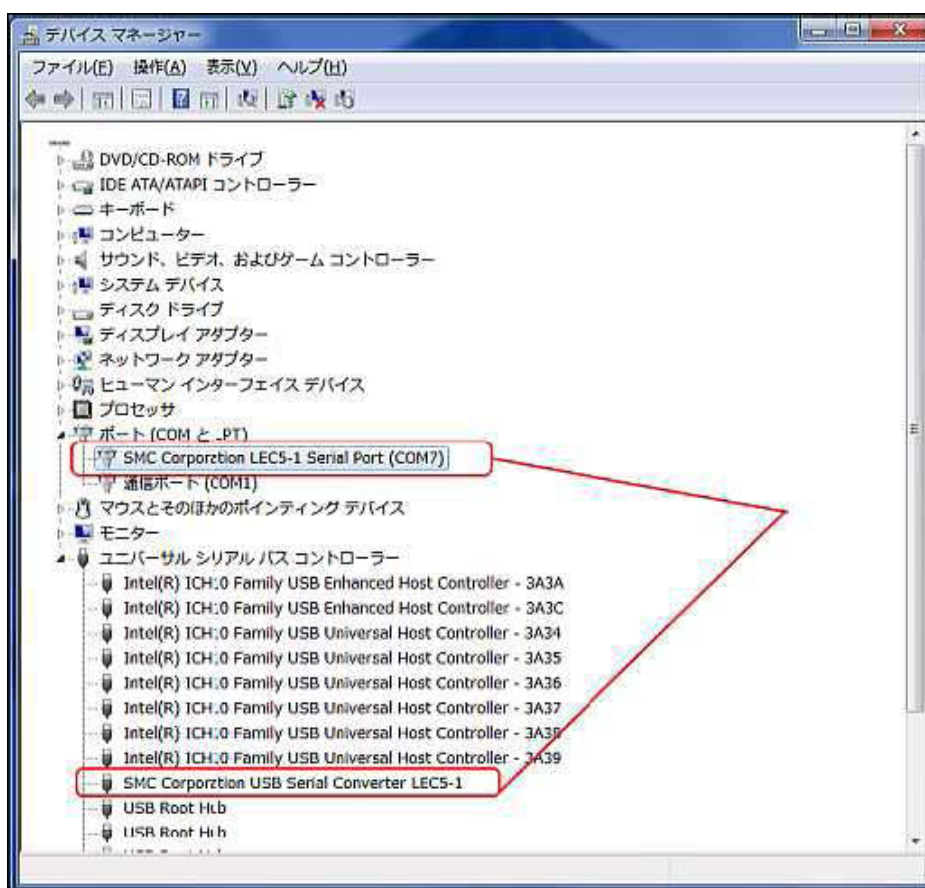
Windows 7の場合

- i. [マイコンピュータ] を右クリック - [プロパティ] - [デバイスマネージャ] を選択します。



- ii. [デバイスマネージャ] 画面より2つのドライバが以下のように組み込まれている事を確認します。

「ポート(COM と LPT)」に表示されている機器の中から、RS485 通信ユニット (LEC5-1)に記載されているCOM番号を確認ください。本例ではCOM7になります。



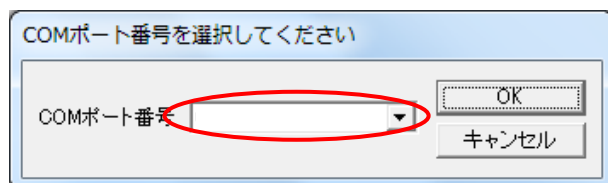
この通信ポート番号は、本ソフトウェアを使用する際に必要となります。

ご注意

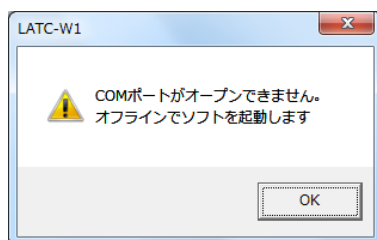
この通信ポート番号は、接続したUSBポートによって変わりますので、通信ユニット接続の際には必ずご確認ください。

4. 起動画面

「LATC-W1.EXE」のアイコンをダブルクリックすると、下記ダイアログが表示されますので、「3. 通信ポートの確認」にて確認した COM ポート番号を設定ください。



*下記メッセージボックスが表示される場合は、通信ユニットが認識されていません。通信ポート設定、配線及びコントローラへの電源供給等を確認してください。

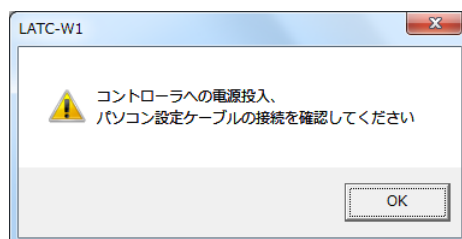


5. コントローラとの通信

本ソフト起動時に接続されているコントローラを自動確認します。しかし、COM ポート番号等の通信設定が異なると通信ができません。通信を行う際は、以下の点を確認ください。

- 通信対象のコントローラに電源が入っていること。
- コントローラとパソコンが通信ユニットを介して接続されていること。

*下記メッセージボックスが表示される場合は、コントローラが認識されていません。通信ポート設定、配線及びコントローラへの電源供給等を確認してください。



6. 各モードの機能説明

各モードの機能説明につきましては、コントローラ取扱説明書にて確認ください。

ご注意

本ソフトウェア起動中は、通信対象コントローラとのケーブルの抜き差しはしないでください。本ソフトウェアの通信中にケーブルを抜くとソフトウェアの誤作動の要因となります。

文書 No. SFOD-OMQ0002

改訂履歴

最新の取扱説明書は SMC の下記の web からダウンロードできます。

<http://www.smcworld.com>

SMC株式会社お客様相談窓口 |  **0120-837-838**

URL <http://www.smcworld.com>

本社 / 〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX 15F

受付時間 9:00~18:00(月~金曜日)

③ この内容は予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

© 2012 SMC Corporation All Rights Reserved